



ユニーク指導で卓球技術向上を  
中学生講習会  
【新十津川】卓球の元ナショナルチームコーチ

佐藤昭久さんと、一九八九年のはまなす国体で北海道チームの強化コーチを務めた荒谷憲治さんによる卓球講習会が、このほど新十津川中で開かれた。

昨年が続いて二回目。町や滝川市のほか、留萌市や天塩町など留萌管内の中学校から、計百人以上の卓球部員が参加した。

佐藤さんは球の表面を時計に見立てて、どの数字の部分で打てばカットやドライブなどの回転が生み出されるかを説明。また、ラケットでだるま落としを崩れないようにたたき、素早い振り方を習得する練習方法を紹介した。生徒たちは一流のコーチが行うユニークな指導を受ける佐藤さん

「夢をあきらめないこと。そして、卓球をやって得た仲間を大切にして」とスポーツを通じた人間形成の重要性を説いた。新十津川卓球部の市川啓生主将は「丁寧に熱心な指導がうれしかった。次の大会に向けてやる気が出てきた」と話していた。  
(大山幸成通信員)